

令和6年3月4日

保護者の皆様

半田市学校給食センター
所長 榊原 秀夫

学校給食における「うずら卵」の使用について

日頃から本市の学校給食の運営に多大なるご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年2月26日に福岡県みやま市において、小学校1年生の男子児童が、給食の「みそおでん」に使われていた「うずら卵」を喉に詰まらせ死亡するという事故が起きました。

これを受け、本市の学校給食においては安全対策を検討するため、小学校におけるうずら卵の提供を当面見合わせることにいたします。また、各学校には窒息事故防止と発生時の対応について徹底するよう通知をいたしました。

ご家庭におきましても、早食いはしない、よく噛んで食べる等のお声かけをしていただきますようお願いいたします。特に、球状で弾力があり、表面がツルツルと滑る食材は、子どもの喉に詰まりやすいため注意が必要です。

なお、中学校におけるうずら卵については、引き続き提供してまいります。

今後とも、安心安全な学校給食をお届けしてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

【連絡事項】

小学校給食における3月6日（水）の献立「関東煮」は、「うずら卵」を使用せず提供します。

なお、3月の給食で特に注意が必要な食材は下記のとおりです。

◎3月5日（火）一口ピーチゼリー（2個）

◎3月7日（木）キャンディチーズ（2個）

【問合せ先】半田市学校給食センター
榊原・杉本
Tel0569-28-2461